

☆次期学習指導要領とアクティブラーニング☆

第 2 回の研修は二部に分けて行いました。前半は次期学習指導要領についての動画を用いた講習とそれについての意見交流。後半は小・中学校ごとに分かれて授業づくりのワークショップを行いました。初任者の先生への授業構成や助言など、中堅研修らしい先生方の活発な意見交流が印象的でした。

動画 1 『新しい学習指導要領において期待される学び』より

子どもが授業を楽しんでいると感じて達成感を得られることが主体的に学ぼうとする意識を育てることにつながるということを実感した。課題設定は難しく、すべての児童にとって満足のいく授業というとなかなか大変だが、そこを目指して授業を作っていきたいと思った。

『課題設定』がとても重要だと感じました。子どもたちが学習に取り組む必然性を意図して設定することが大切。子どもたちはやらされているわけではなく、自分たちから身に迫った切実感のある課題にあたるとその後の展開がとても深い学びにつながっていました。具体的な教科授業案は複数の教師で検討して計画していかないと、より良いものを作っていくのは難しいと感じました。

子どもの力を引き出すための教師力が必要だと思った。何ができるようになるか、何をできるようにさせたいかを明確に教師が持っておかなければならないと思った。

『主体的で深い学びを意識する。』よく聞くフレーズですが、実際の授業に落とし込む作業にいつも悩みます。まとめ、振り返りの段階で尻切れになってしまったりという授業を見直さなければと思いました。『子どもの持っていることを最大限引き出されるにはどうしたらよいか』という話は目の前の子どもたちに対していつも自問しています。もっとできたんじゃないか、もっと楽しく学べる場を設定できたのではないかと思悩む毎日です。これからは教師自身が常に現状に満足することなく、学び続ける姿勢を意識したいと思います。

子ども主体の学習、取り組みをするためには教師側が考えさせたいことを明確にしなくてはならないと感じた。また、子どもが意欲を持つための課題づくりでは動機付けに『競争』という手段も有効だと感じた。

課題設定を児童自らが考えつく、知りたくなるようにさせる大切さや、またどうしても時間の関係等で簡単に終わらせてしまうこともあるので、振り返りの大切さを実感させられた。

子ども主体の授業づくりでは生徒に考えさせる時間を確保する必要がある。考えさせる内容も検討し、試してみたいと思った。失敗しても大丈夫なのだという安心したクラスの雰囲気を作っていくことも大切だと思った。

振り返り方のバリエーションを増やすこと。子どもに全て任せて、課題を与えてみるということをチャレンジしてみるのも面白そうだと思いました。

DVD 動画 2 『箱んでハイタワー』より

失敗をする経験も大切だが、挽回するチャンスも与えられていることが大切。教師も子どもたちもまず願いを示す人がいるので、共有し、実現に向かっていくのがいい姿。

今回は他市、他校の話も聞けて、本校はもっと新しい流れを考えていかねばならないと実感しました。

子どもに対する前提が違う。好奇心、自律的欲求、向社会的欲求を失った(ように見える)子どもたちにどのようにして課題意識や見通しを持たせ充実感、達成感、自己有能感、一体感を育ていけるか。

子どもたちの姿が輝いていて感動しました。やる気が出ない子どもたちを先生が3つのグループに分け、やる気を引き出したことも大事なしかけだなと思いました。何よりも、教師が指示を出さないことで、子どもたちが『やらなければ!!』となる場の設定がとても素敵だと思いました。

試行錯誤をしながら一人ひとりが様々なアイデアを出していた。相手チームからも学び、次につなげようとしていた。すぐ課題に向き合って知恵を絞っていた。

今回の研修についての感想

アクティブラーニングを取り入れた授業作りのアイデアや技術話術を学びたいと思った。学校現場を離れて、研修に没頭できるこの数時間が楽しいので、この機会を大切にしたい。

現在授業で学びあいを取り入れています。うまいかない場面もありました。主体的に取り組み、自分で考え、対話をしながら解決方法を見つけていくような授業をしてみたいと思いました。

グループワークが増え、授業も授業づくりも研修も初任の時よりも変わったなと思いました。

コラボ研いいなと思います。私たちもう一度フレッシュな気分で参加できたらと思います。

具体的な研修内容を考えるのは楽しかった。複数の初任者のことを考えながら研修内容を組み立てるのは難しい。

10年研修から中堅研修と名称が変更になり、更に先生方に期待されるものは多くなってきています。経験と知識が豊富な時だからこそ、お互いの交流が有効だと考えています。共通研修ではそんな豊富な経験を元に初任者への助言や学びの発見を期待しています。

☆お知らせ☆

- ◇ 動画1は独立行政法人教職員支援機構の研修教材として Web 上に公開されています。何度でも視聴できますので、是非学校でも利用いただき、校内全体の授業づくりに役立ててください。
- ◇ 選択研修の受講は、計画通りに進んでいますか？まだの人は、この機会に早めに計画の見直しと変更をしておきましょう。受講後の報告書の作成も忘れずお願いします。

